

賀



会長 左田野悦子

新しい年を迎え、自治会会員の皆様に、階段委員一同新年のご挨拶を申し上げます。

暦が変わり、新階段委員さんとの引継も始まります、連合の行事は幾つかまだありますが、本年度のブラウンハイム自治会独自の活動は、成人祝を残すのみとなりました。

今年の活動を振り返ってみて、階段委員90%が女性、大きな行事は夏祭のみ、夏祭以外は無理をしない、自分達の手による活動を実施しました。

痴漢の話聞き「防犯懇談会」を開き、懇談会で「携帯ベル」の要望で、携帯ベル斡旋など、身近な問題の取り組みを第一としました。

但し、人手のいる夏祭は、多くの方に助けて戴き、乗り切りました、心からお礼申し上げます。

ブラウンハイムも16年が経過して、会員の年齢層の変化・時代のニーズなのか、行事内容により参加メンバーもその都度替わり、今年の同好会的な行事が、以外と受け入れられました。

「ビール工場見学会」「写真教室」等の成人の会、子ども対象の「映画会」をはじめ、連合主催の「灯ろう流し」「ソフトボール大会」「敬老の集い」いづれも予想外の参加が得られました。

瓢箪から駒だったのかも知れませんが、例年の行事を変えるのは勇気のいることですが、今年少し方向転換しました、参加者はいつも同じ顔ぶれでなく、広く会員の人々が参加できる行事づくりを、新階段委員さんに託したいと思います。

年度始めからの課題の、「幹の会」解散による新しい会「集いの会」も11月に結成、夏祭に提案した、神輿を維持管理する「神輿保存会」も年度内に結成されます、二つの会が今年誕生しました。

祝 新成人



阿部	利枝子さん	20-1-202
水野	幸子さん	20-1-402
斎藤	寛子さん	20-1-306
加藤	雅子さん	20-1-406
天明	美保子さん	20-2-103
石田	隆春くん	20-2-104
白取	学くん	20-2-105
柴田	博美さん	20-2-504
田中	夕紀子さん	20-3-102
鈴木	佳子さん	20-4-101
天野	高くん	20-4-102
正木	希美さん	20-5-102
水谷	昭夫くん	20-5-106
鈴木	貴之くん	21-1-203
中西	真波さん	21-1-305
松本	浩征くん	21-2-102
清水	義和くん	21-3-101
佐野	彰洋くん	21-3-202

以上の方が、成人式を迎えられます。それぞれの思いもありましょう、一人一人の個性ある生き方をしてくださることを願って、お祝い申し上げます。

階段委員一同

二十歳を迎えて

第1回 (平成17年) 第488号

会誌自民会報

20-1-406

加藤 雅子

20年間、多くの喜びをくれた家族に、とても感謝しています。20才になって社会人になりますが、今度は私自身が家族に喜びをあげれる人間になりたいと思います。これから先、様々な事に挑戦して自分を磨いていきたいです。

20-2-103

天明 美保子

気づいてみると私ももう二十歳です。月日がたつのは本当に早いと思います。私は父を十三歳で亡くしました。十代の頃の一番つらい思い出です。中学校を卒業し高校に進学し就職しました。社会人になり、沢山の事を学びました。働いてお金をもらうのは本当にすごい事だと思います。成人式を迎えても社会に出ている為別になにも感じません。でもこれからも今まで以上に責任感を持って過ごして行きたいと思います。

20-1-104

石田 隆春

一月十五日で成人式を迎えます。早いもので並木に移り住み十六年が過ぎました。引っ越してきた当時、ブラウンハイムの周りは荒れ地しかありませんでした。遊ぶ場所も雑草が腰まで伸びていた芝生で遊んだり、整備されていないグリーンベルトで遊んだりしていました。今はどこも整備され発展していき、どこも昔の面影を残している所が無くなってしまおう程になりました。この十六年の中で私は並木と共に成長してきました。二十歳となった現在、両親に感謝すると共に、もっと並木が発展して、素晴らしい町になることを期待しています。

20-4-101

鈴木 佳子

今までの二十年間を振り返るともちろん短いながらも沢山の事があった。その中でも一番印象深い、価値のある一年は高校生の時のアメリカ留学の年でした。日本では会うことのない人達に会え、言葉も習慣も違う世界での生活は大変であった分意味深いものでした。これからは多くの人に会え英語に携える仕事につきたいと決心した年でもあった。

20-5-102

正木 希美

二十歳になったという実感はまだありませんが、これからは、二十歳そして成人としての自覚を持ち、責任ある行動をとって行きたいと思います。

第488号

会誌自民

21-3-101

清水 義和

最近、自分さえ良ければそれでよいという自己中心的な大人が増えて来た様に思う。自分はその様な大人にはなりたくないと思い、今年成人式を迎えるに当たって、「温良恭儉」という言葉を自分の座右の銘とした。言葉で言うのは簡単な事だか、実際行なうのはとても難しい事だと思う。だが、この事が自然に行なえる様に日々心掛けていきたい。

21-3-202

佐野 彰洋

二十才になって感じたことは、自分も一人の大人としての責任の大きさだった。なにか悪い事をして、少年Aではなく名前が出てしまったり、選挙権を得て政治にも参加する、それにローン組んでも、親の承諾はいらぬし、タバコも酒も公認されて良い所、悪い所がある。自分は高校を出てから職に就いているので、責任については色々経験していたが、これとは別に大人としての責任は大変だと思う。これからは、自分に「もう子供ではない」と言い聞かせて責任ある大人としての行動をとりたいたいと思う。

ご協力ありがとうございました

赤い羽根募金 ￥56,750

年末たすけあい募金 ￥32,332

10月、11月と続けて募金をお願いしましたが お陰様で目標額を上回る額をいただきました。

募金の方法について、一軒ずつ廻る場合は、ほぼ全戸のご協力を得られますが強制的なように受け取れるという意見もあり、今回のように回覧で封筒を取ってもらい委員まで届けてもらう方法ですと126戸で約6割となり階段委員さんの中には責任を感じられる風も見受けられます。募金自体に考えがとおりの方もいるかと思いますが、どのような方法が速かに協力を得られるのか、ご意見聞かせて欲しいと思います。

会計 米田

ブラウンハイムという木の

二本の枝から芽が出しました

自治会に二つの部門が生まれます、『神輿保存会』は幹を破って芽が顔を出しかかっています。『集いの会』は芽がやっと開き、これから緑あざやかになるか、寒風に曝されるかこれからの育て方だと思います。

どちらも自治会に育てて戴き、枝も元木の助けが出来るように、花が咲けばと願っています。

※『神輿保存会』ブラウンハイムにある手作りの神輿は、当番の階段委員の力だけでは、維持管理はとうてい無理です。

現状は、有志の神輿愛好家の人達にお願いしています、一つの会として組織づくりをします。

今後に必要な改装費は、夏祭の折り皆様にご協力戴きました、それを基に活動します。

※『集いの会』は老人会のイメージから脱皮して、熟年の会としたいと努力します。

『集いの会』に同好会を作り、グループ運営をしていき、同好の人同志で、ひと時を過ごしてもらう仕組です。

同好会の内容は、一回で終わる講習会は自治会で、回を重ねていく種目を取上げ、自治会と共存を考えて進めたいと考えてます。現在川村久枝さん指導の「茶道」（月一回第三水曜日）、加藤一造さんを囲む「文化財を身近に」（偶数月第一日曜日）。

技術提供してくださる方募集してます（囲碁・読書会・短歌等なんでも指導下さる方）

会	長	鷺	田	徳雄
副	会長	加	藤	佳子（自治会代表）
副	会長	加	藤	勢津（民生委員）
運営委員	長	左	田	悦子
運営委員		高	田	進（文化財を身近に）
運営委員		蒔	田	和子（茶道）
会	計	布	村	千恵

3月までの『集いの会』としての予定

* 1月15日（日）新年会

* 3月下旬自治会と共催のお花見

痴漢・引ったくりに告げる ブラウンハイムの住民にご注意

防犯懇談会の折り痴漢対策で一番は、自分で自分を守ることと、被害にあった時、どなたかが飛び出して来て下さることだとお聞きして、「携帯用防犯ベル」を早速金沢警察署より、見本お借りして一括購入をした処、一軒で3ヶ申し込まれたお宅も2～3あり、ブラウンハイム内では数多くのご家庭が、「携帯用防犯ベル」持参で外出するようになります。ベルの音が聞こえたらすぐに出て下さって、お互いに助け合いましょう。

もう痴漢・引ったくりに負けませんよ！！但し、外出の際お忘れないようにご注意を。

防災訓練への

参加ありがとうございました

ございました

12月11日（日）今年一番の寒さの中の防災訓練でしたが、「消火器取扱い訓練」と「情報受伝達訓練」は集会所前で行い、「救急法訓練」は集会所で、マネキンを使っての人工呼吸の仕方、参加者80名盛り上がりしました。少しは身に付きましたでしょうか。



今年は6月9日と本号の3回の発行となりました、読める赤れんが作りに努めて来たつもりですが、今年の自治会活動を理解されるのに役立ちましたでしょうか、もう2回出せたら理想でした。